

早速にご心配いただき、厚く御礼申し上げます。

「自我偈」で説かれるもの

宮沢賢治は、「想像を絶するような永い間、お釈迦さまは私たちにたえず救いの手をさしのべて来られた。今、私は法華経にめぐり会い受持することが出来、何と有り難く尊いことか」と感感激されていっています。

と述べられています。お釈迦さまの救いの手。これは永遠です。

座点の劫をし過ぎて いましこの妙のみ法に
あひまつりしを 宮沢賢治(昭和八年没37才)

台風24号の強風で、倒壊した當山の掲示板に修繕費としてご寄進頂きました。

一、金、拾萬円 宮前区 青木 光男 様
一、金、拾萬円 宮前区 中野 辰雄 様
容子 様

「自我偈」で説かれるもの

仏教で『法華經』を信奉する教団は数多くあります。天台宗も『天台法華圓宗』と称されるように、法華經は所依の經典であります。その中でも第十六品である寿量品・自我偈(偈文)は、毎朝の勤行でも参詣のご信徒とともに唱えています。

習慣として何気なく唱えているこのお經の最後の個所の文には、仏教の真髓で、教えの永遠性が書き示されています。

【訳】我(釈迦牟尼佛)常知衆生 每時作是念 以何令衆生 得入無上道 速成就仏身 行道不行道 隨應所可度 為說種種法

【訳】我(釈迦牟尼佛)は、たえず人々が仏道をどのように行っているか、または行っていないかを定め、導くべき方向に応じて、さまざま教えを説くのである。そしていつもそのように念じ続けている。「どのようにしてか、多くの人々を無上の仏道に入らしめ、しかも速やかに悟りに到達させ、仏陀の徳性を得せしめよう」と。

これは誓願であり仏陀釈尊の教えが、救済が主眼であり大慈悲心であることが判ります。

このことによって、光明を見失つて苦痛に没し、右往左往して不安な状態の我々に、闇を照らしてくださるので。一見何気ないこのお言葉こそ、久遠の力を我々にくださり、尊いといえます。法華經は八巻・二十八品・六万九千三百八十四文字といわれ、その中の「自我偈」は五百十文字で少ないので、そのはじめの部分は

我れ佛を得てよりこのかた、経たる所の諸の却數 無量百千万億載阿僧祇なり。常に法を説いて無数億の衆生を教化して、仏道に入らしむ。

と述べられています。お釈迦さまの救いの手。これは永遠です。

座点

の劫

をし過ぎて

いましこの

妙

のみ法

に

あひまつりしを

宮沢賢治(昭和八年没37才)

<副住職より>

第2回 止觀(坐禪)会

11月10日(土)10:00~11:00 (当日500円)
午前のひとときを静かに瞑想してみませんか

【プラム・ヴィレッジ報告会】

世界的な禪僧ティック・ナット・ハン師の拠点(フランス)を訪ねた体験をお伝えします。

- ①11月8日(木)15:00~16:00
薬師如来祈禱会の終了後、1時間程度
- ②11月10日(土)13:30~17:00
こちらは会費3,800円、申込順に約15名

<沙都子より>

世界の幼児教育の現場から

欧州や各国の保育園&教育機関を訪ねた報告会。
お子様連れでどうぞ。ゲストは青木将幸さん。

*日 時 11月30日(金)13:00~17:00
*会 費 3,000円(申込順・約10名)

宮沢賢治は、「想像を絶するような永い間、お釈迦さまは私たちにたえず救いの手をさしのべて来られた。今、私は法華経にめぐり会い受持することが出来、何と有り難く尊いことか」と感感激されていっています。

と述べられています。お釈迦さまの救いの手。これは永遠です。

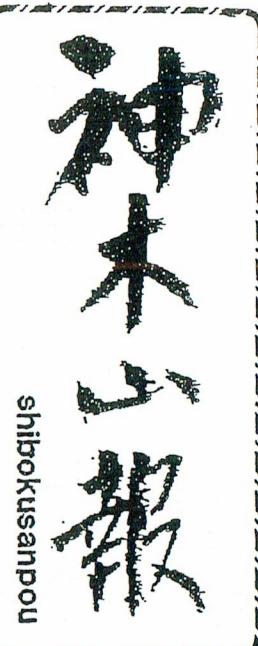
○本年も「星祭供」や明年の「開運初護摩供」等のご案内を、一月中旬にはご信徒の皆様にお届け致します。星祭の申込〆切は十二月八日。お早めにお申し込み願い上げます。

○トランプ米大統領への風当たりが世界中で強くなつてきていました。十一月の中間選挙を見据えて攻防も激しくなつきました。アメリカはどうなつていくのか国際関係が色々複雑なようです。

○「七五三」の祝祷祈願を受付中。お子様の無事成長の願いを、「木札」と「懐中守」に込めて授与致します。ご予約下さい。

○今年は暑かつたと思っていたら、急に寒くなりました。体調を崩しませんようご自愛下さい。

「自我偈」で説かれるもの



一隅を照らそう
11月号

298号
毎月28日発行

E-mail:info@tougakuin.jp

○星祭供修行 十二月二十二日(冬至)

来年の運勢が冬至から変わりますので、悪運を転じて吉運となりますようにご祈祷致します。
申込書をご利用下さい。
(締切十二月八日)

○七五三詔り(随時)

*お守りをお授け致します。

月例案内

○毎月八日 午後二時

薬師如來祈禱会 観音經讀誦

○毎月十二日 午後二時

智泉院法要日(於・日本橋茅場町)
観音經讀誦法要(於・神木觀音堂)

○毎月二十八日 午後二時

不動明王護摩供修行
*毎朝六時より公開で朝のお勤めをしております

○毎月十八日 午後二時

智泉院法要日(於・日本橋茅場町)
觀音經讀誦法要(於・神木觀音堂)

○毎月二十九日 午後二時

不動明王護摩供修行
*毎朝六時より公開で朝のお勤めをしております

どなたさままで
ご参詣下さい

